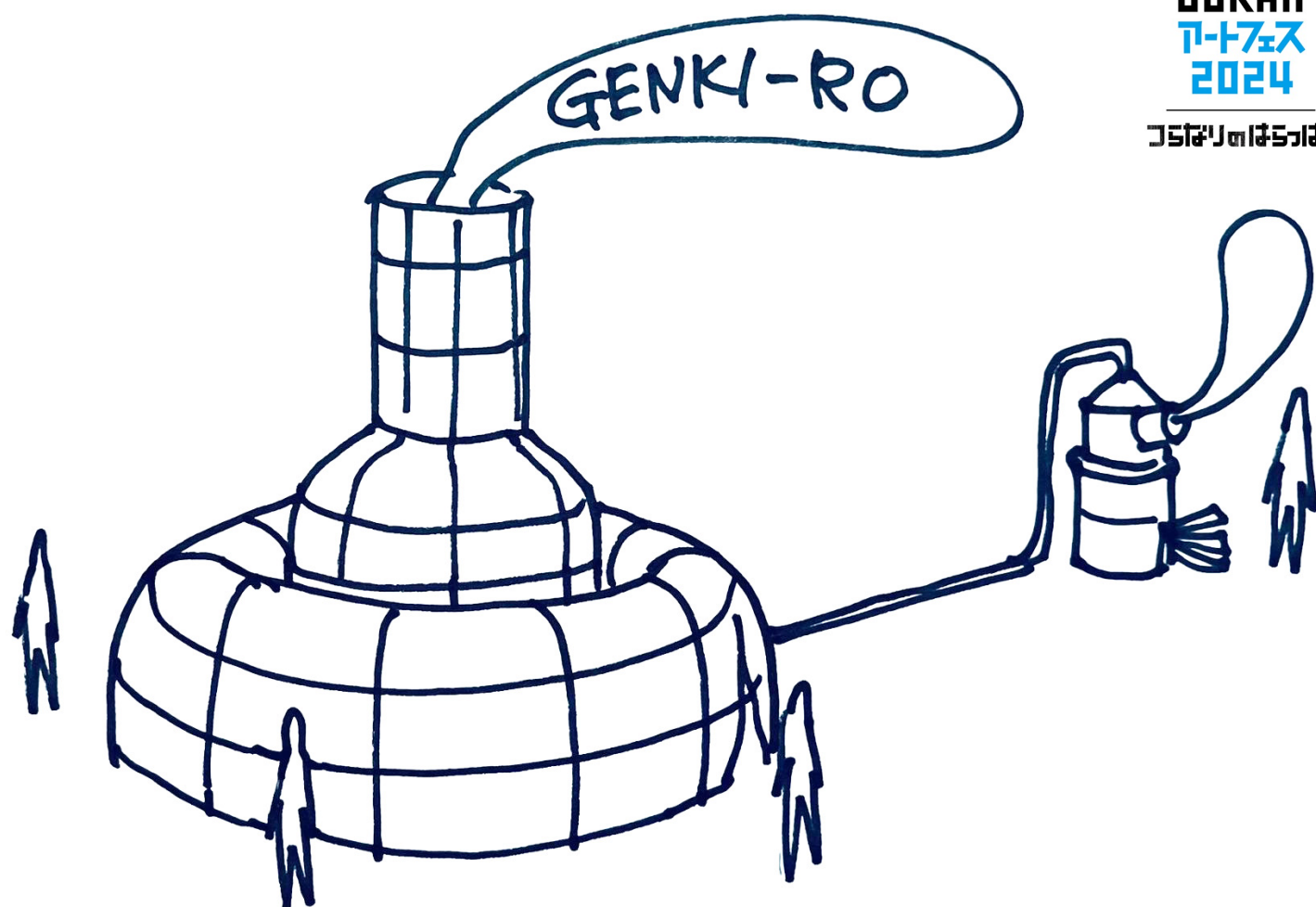


AOMORI
GOKAN
アートフェス
2024

つぎはりのまち



栗林隆

TAKASHI KURIBAYASHI

AOMORI GOKAN アートフェス2024 共通企画

栗林隆 《元気炉》

2024.8.24 sat - 8.25 sun

会場：十和田市現代美術館 前庭

青森県内の5つの美術館・アートセンターが連携するAOMORI GOKAN アートフェス2024の5館巡回作品として、栗林隆《元気炉》が十和田市へやってきます！

展示

8.24 sat - 8.25 sun 9:00 ~ 17:00

《元気炉》展示 観覧無料

十和田市現代美術館の常設展示作家 栗林隆による《元気炉》が美術館前庭で展示されます。

栗林 隆(くりばやし・たかし)

1968年、長崎県出身。東西統合から間もない1992年よりドイツに滞在、その頃より「境界」をテーマにドローイング、インスタレーション、映像など多様なメディアを使いながら作品を発表。現在は日本とインドネシアを往復しながら国際的に活動する。主な展覧会に、2022年、ドクメンタ15 (Cinema Caravan and Takashi Kuribayashi として)、カッセル、ドイツ。2019年、瀬戸内国際芸術祭2019「伊吹の樹」、伊吹島、香川。2018年「パレ・ド・トーキョー Enfance/こども時代」展、パレ・ド・トーキョー、パリ、フランス。2012年、個展「Water > I < Wasser」十和田市現代美術館、青森など。



栗林隆《元気炉》2022年(《蚊帳の外》ドクメンタ15、ドイツ・カッセル)より
Photo: Takashi Kuribayashi



栗林隆《元気炉》2022年(《蚊帳の外》ドクメンタ15、ドイツ・カッセル)より
Photo: Rai Shizuno

体験&イベント

8.24 sat 17:00 ~ 19:00



最新情報、注意事項

《元気炉》体験 事前申し込み不要・体験無料

原子炉の形状を模した構造物に薬草の香りを帯びた蒸気を発生させ、観客が中に入りハーブスチームを浴びる体験型の作品です。

※体験の際は、いくつか**注意事項**があります。詳細は美術館ホームページをご確認ください。

音楽ライブ&映像上映 参加無料

Aomori GENKI-RO Trip at 十和田市現代美術館

《元気炉》の体験に合わせて、音楽ライブと映像上映を行います。
当日はカフェの営業を延長し、ソフトドリンクやアルコールを販売します。

出演アーティスト

クラシックギターデュオea-Z's《いー爺ーず》

2015年から活動スタート。市内を中心に癒される音楽を提供する。

映画音楽、クラシック、国内外ポップス、日本の歌など、参加者に合わせた選曲での演奏を行う。

十和田市現代美術館で開催する地域のパフォーマーが美術館で演奏する「げんびオープンステージ」にも参加。

辰田 翔(たつた・しょう) 音楽家・作曲家

作曲とピアノを学び、自身のオーケストラ『notremusica orchestra』において作曲、指揮、ピアノを担う。

プロジェクトごとに参加する音楽家たちによって多種多様に変化する音楽を演奏し、コンサート、ファッションウィーク、展示会、建築施設、美術展、写真展、広告等への音楽、音響作品を提供する。

篠田 ミル(しのだ・みる) 音楽家

1992年大阪生まれ。東京大学大学院学際情報学府修士課程修了。専門はメディア論、サウンド・スタディーズ。

シンセサイザーや録音メディアなどの音響技術に対する社会史的な関心のもと、電子音を軸にした音楽作品の制作を行う。

近年は松永拓馬やACE COOLをはじめとする多数の音楽家とのコラボレーションのほか、楽曲提供やプロデュース、ファッションブランドのルックムービーや映画音楽、舞台音楽の作曲まで幅広く手がける。また東京を拠点に活動するバンドyahyelにおいてはシンセサイザーとベースを担当している。他にも、プロテストレイヴやD2021など、表現活動を用いたアクティビズムの現場にも企画や運営を通じて積極的に参加する。

志津野 雷(しづの・らい) 写真家・映像作家

Cinema Caravan主宰、「逗子海岸映画祭」発起人。

自然の中に身を置くことをこよなく愛し、写真を通して本質を探り、人とコミュニケーションをはかる旅を続ける。

ANA機内誌『翼の王国』や、ロンハーマンなどの広告撮影を中心に活動。

協力：松本茶舗、十和田サウナ
主催・問い合わせ：十和田市現代美術館 (0176-20-1127)